

A区分・B区分・C区分共通

No.1(実演芸術)

## 令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	演芸
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	C区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	4企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

### 芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきかいしゃ ようごうしゃ 株式会社 影向舎	団体ウェブサイトURL <a href="http://www.yougou.co.jp">http://www.yougou.co.jp</a>
代表者職・氏名 制作団体所在地	代表取締役 小池岳士 〒 243-0005 神奈川県厚木市松枝1丁目4番7号	最寄り駅(バス停) 小田急線本厚木駅(市立病院前)
電話番号	046-297-0255	
ふりがな 公演団体名	らくごとかみきり 落語と紙切り	団体ウェブサイトURL
代表者職・氏名 公演団体所在地	代表取締役 小池岳士 〒 243-0005 神奈川県厚木市松枝1丁目4番7号	最寄り駅(バス停) 小田急線本厚木駅(市立病院前)
制作団体 設立年月		昭和60年3月
制作団体組織	役職員 (株)影向舎 小池岳士・小池将直 他	団体構成員及び加入条件等 制作スタッフ:11名 舞台スタッフ:12名
事務体制 (専任担当者の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名 吉川啓介
経理処理等の監査担当の有無	有	経理責任者名 小池弘美

制作団体沿革	<p>《社是:「人と芸をつなぐ」 社訓:誠意・信念・正義》</p> <p>学校公演において全国一位の公演数を有する製作者集団。昭和60年の創立以来、日々社是、社訓を見つめ直し“初めて鑑賞する人にどのように芸の魅力を伝えるか”このテーマを35年間に亘り追究、実施を繰り返し、今後も追い続ける。</p> <p>創立当初は落語、狂言の公演活動から始まり、その後お客様のニーズに応えるべく日本の芸能である講談、能、邦楽、また演劇、京劇、オーケストラなどジャンルを増やしてきた。どの芸能にしても単に出演者を右から左に動かすのではなく、企画制作から公演が終了するまでのトータルプランニングを行う。それぞれの舞台を充実させるため、社内では営業部・制作部・デザイン部・舞台部を機能的に編成。各部がひとつひとつの公演を成功させるべく、万全の状態でお客様をバックアップする体制を整えている。</p> <p>現在では、年間公演数が600を超える、学校公演では業界随一の実績を更新し続けつつ、他に教育委員会、公文協、老人ホーム、TV、ラジオ、ホテル、国際交流基金や大使館主催などによる海外公演（平成27年6月・イタリアローマのパラディウム劇場に、影向舎の能舞台を輸出し、舞台設営・監督業務を兼ねて、狂言公演を実施）など多方面で公演活動を行っている。</p>				
学校等における公演実績	<p>平成23年度=220公演、平成24年度=240公演、平成25年度=240公演、  平成26年度=250公演、平成27年度=250公演、平成28年度=250公演、  平成29年度=250公演、平成30年度=250公演、令和元年度=230公演  令和2年度=160公演、令和3年度=240公演</p> <p>上記は弊社、学校公演の寄席(落語)鑑賞会の実績となります。  ※寄席(落語)分野(学校公演)では、NO.1。業界随一の実績を誇ります。  ※平成21年度～令和4年度「北海道巡回小劇場」に14年度連続で参加。</p>				
特別支援学校等における公演実績	<p>「落語と紙切り」においての実績は有りませんが、弊社の他作品においての実績に基づき、実施校との事前の打合せの際に、実施上の注意点についてしっかりとヒアリングを行います。その上で、出演者との内容調整、児童・生徒さんの体験参加内容の調整をします。  実施校からのご希望に臨機応変に対応いたします。</p>				
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有			
	※公開資料有の場合URL	<a href="https://youtu.be/2VQW0y1xUJs">https://youtu.be/2VQW0y1xUJs</a>			
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよび パスワード	<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td></td> </tr> </table>	ID:		PW:
ID:					
PW:					

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名】

落語と紙切り

】

対象	小学生(低学年)	<input type="radio"/>		
	小学生(中学年)	<input type="radio"/>		
	小学生(高学年)	<input type="radio"/>		
	中学生	<input checked="" type="radio"/>		
企画名	落語と紙切り			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	【別添①をご参照ください】			
	公演時間 90 分			
著作権、上演権利等 の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否		該当なし	該当コンテンツ名
	該当事項がある 場合	権利者名	許諾確認状況	
演目概要	【別添②をご参照ください】			
演目選択理由	紙工落語と落語の演目は、定番の古典落語を選択します。 分かり易く、印象的なものが多いからです。			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	<ワークショップ> 落語と紙切りの二つの体験をイーブンに構成、全員が参加できる体験にしました。 また紙切りで蝶々を創作していただき、そして一つの作品に仕上げます。  <本公演> 「大喜利」のコーナーで児童・生徒さんによる紙切りの発表。			
出演者	出演者:4名  桂小南(落語家)、林家二楽(紙切り)、 落語家(柳家喬之助、柳家小傳次、金原亭馬治、柳家嵒三郎など)、 林家八楽(紙切り)			

本公司 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含 む	出演者: 4 名 スタッフ: 2 名 合 計: 6 名		運搬		積載量: 1 t 車 長: 5.31 m 台 数: 1 台					
	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度				
本公司 会場設営の所要時 間 (タイムスケジュール) の目安	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出				
	7:30	07:30～10:45	WS 11:00～11:50 本公司 13:30～15:00	WSは0 分、本公司 演は10分	15:00～16:30	16:30				
	※本公司演時間の目安は、午後、概ね2时限分程度です。									
	6月 22日 11月 16日	7月 20日 12月 21日	8月 22日 1月 21日	9月 20日 計	10月 21日 163日					
※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)										
児童・生徒の 参加可能人数		本公司		共演人數目安	WS内体験制限無し。本公司(大喜利)は6名					
				鑑賞人數目安	制限無し					
(図1) 公演中の様子。  公演に係るビュ アルイメージ (舞台の規模や演出や がわかる写真)  ※採択決定後、採 択団体へ図面等詳 細の提出をお願い します。										
										
										
										
										

A区分・B区分・C区分共通

No.3(実演芸術)

【公演団体名 落語と紙切り】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人數目安	制限無し
ワークショップ実施形態及び内容	【別添③をご参照ください】		
ワークショップのねらい	ワークショップでのこだわりは「親しみ」をテーマに… ①全員が体験できるようにすること 全員が参加できる体験にしました。 ②本物に触れること 実際に落語家さんが使っている本物の扇子と手ぬぐいを体験で使用してもらいます。		
その他ワークショップに関する特記事項等	【別添③をご参照ください】		

C区分で事業を実施するに当たっての工夫

【公演団体名】】「笑てつ亭」上方落語と英語落語

<p><b>C区分で事業を実施するに当たっての工夫</b></p>	<p>i )離島・へき地等における公演実績</p> <p>◆平成26年度 文化芸術による子供の育成事業 「めばえ寄席」《Aブロック》 北海道 別海町立上西春別小学校・北海道 白糠町立白糠中学校・北海道 浦臼町立浦臼小学校・青森県 七戸町立天間西小学校・青森県 西目屋村立西目屋小学校</p> <p>◆平成27年度 文化芸術による子供の育成事業 「めばえ寄席」《Dブロック》 岐阜県 下呂市立馬瀬小学校・長野県 飯綱町立牟礼西小学校・静岡県 東伊豆町立稻取小学校</p> <p>◆平成28年度 文化芸術による子供の育成事業 「めばえ寄席」《Cブロック》 山梨県 甲斐市立敷島北小学校</p> <p>◆平成29年度 文化芸術による子供の育成事業 「めばえ寄席」《Iブロック》 長崎県 壱岐市立箱崎小学校・長崎県 壱岐市立沼津小学校・長崎県 五島市立三井楽小学校・長崎県 島原市立三会中学校・長崎県 東彼杵町立千綿中学校・佐賀県 嬉野市立大野原小中学校・佐賀県 伊万里市立大川小学校・熊本県 氷川町立宮原小学校・長崎県 雲仙市立千々石第一小学校・長崎県 壱岐市立石田中学校</p> <p>◆令和3年度 文化芸術による子供の育成事業 「笑てつ亭」《I/Jブロック》 ※Cブロック公演として 鹿児島県 和泊町立国頭小学校・鹿児島県 和泊町立大城小学校・鹿児島県 和泊町立和泊中学校・宮崎県 小林市立須木中学校・鹿児島県 曾於市立菅牟田小学校・鹿児島県 志布志市立潤ケ野小学校・鹿児島県 指宿市立西指宿中学校・長崎県 長崎市立長崎中学校・大分県 大分市立宗方小学校・福岡県 豊前市立八屋小学校</p> <p>◆令和3年度 文化芸術による子供の育成事業 「落語と紙切り」《I/Jブロック》 ※Cブロック公演として 鹿児島県 西之表市立伊闇小学校・鹿児島県 南種子町立大川小学校・長崎県 ながさき東そのぎ子どもの村小中学校・佐賀県 伊万里市立牧島小学校・長崎県 壱岐市立鯨伏小学校・長崎県 壱岐市立勝本中学校・鹿児島県 霧島市立牧之原中学校・福岡県 北九州子どもの村小学校</p> <p>◆過去3年度 学校公演実績【都道府県順不同】 根室市教育委員会(北海道根室市)・夕張市教育委員会(北海道夕張市)・本別高校(北海道中川郡本別町)・別海高校(北海道野付郡別海町)・豊頃町教育委員会(北海道中川郡豊頃町)・岩内高校(北海道岩内郡岩内町)・七戸高校(青森県上北郡七戸町)・有田工業高校(佐賀県西松浦郡有田町)・東串良高校(鹿児島県肝属郡東串良町)・波佐見高校(長崎県東彼杵郡波佐見町)・築城西高校(福岡県築上郡築上町)・入善高校(富山県下新川郡入善町)・川内高校(鹿児島県薩摩川内市)・相良高校(静岡県牧之原市)・小城高校(佐賀県小城郡小城町)・武雄高校(佐賀県武雄市)・鹿本農業高校(熊本県山鹿市)・香川中央高校(香川県香川郡香川町)・向陽高校(沖縄県島尻郡具志頭村)・小牛田農林高校(宮城県遠田郡美里町)・指宿市立指宿商業高校(鹿児島県指宿市)・南部商業高校(沖縄県島尻郡八重瀬町)・那覇工業高校(沖縄県浦添市)・南大隅高校(鹿児島県肝属郡根占町)・与勝高校(沖縄県うるま市)・出水工業高校(鹿児島県出水市)・長野原高校(群馬県吾妻郡長野原町)・大槌高校(岩手県上閉伊郡大槌町)・蔵王高校(宮城県刈田郡蔵王町)・住田高校(岩手県気仙郡住田町)・赤井川村教育委員会(北海道余市郡赤井川村)・嬬恋高校(群馬県吾妻郡嬬恋村)・尾瀬高校(群馬県沼田市)・俱知安高校(北海道虻田郡俱知安町)・和気閑谷高校(岡山県和気郡和気町)・七飯高校(北海道亀田郡七飯町)・月形町教育委員会(北海道樺戸郡月形町)・木造高校(青森県つがる市)・伊具高校(宮城県伊具郡丸森町)・大空町教育委員会(北海道網走郡大空町)・桧山北高校(北海道久遠郡せたな町)・加治木工業高校(鹿児島県姶良郡加治木町)・石巻北高校・飯野川校(宮城県石巻市)・杵島商業高校(佐賀県杵島郡大町町)・郡上高校(岐阜県郡上郡)・田村高校(福島県田村郡三春町)・川内商工高校(鹿児島県薩摩川内市)・鹿屋中央高校(鹿児島県鹿屋市)・芦北高校(熊本県葦北郡芦北町)・玉東中(熊本県玉名郡玉東町)・静内高校(北海道日高郡ひだか町)・知念高校(沖縄県島尻郡与那原町)・名護商工高校(沖縄県名護市)・美来工科高校(沖縄県沖縄市)・種子島高校(鹿児島県西之表島市)・読谷高校(沖縄県中頭郡読谷村)・高松東高校(香川県木田郡三木町)・安房拓心高校(千葉県安房郡和田町)・皆野高校(埼玉県秩父郡皆野町)・香春町教育委員会(福岡県田川郡香春町)</p>
-----------------------------------	---

ii) 離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、  
小規模な公演であっても公演及びワークショップの質を保つための工夫

寄席演芸は、お客様と芸人一人、座布団一枚で成立する機動力の高い芸能です。C区分に申請するにあたり、そのフットワークの良さを活かしつつ、より落語の魅力を子供たちに体感してもらおうべく番組構成・舞台設営を行います。笑いは、日本のどこでも隔てがありません。津々浦々に落語の楽しさをお届けします。

iii) C区分申請における、小規模な公演の観点から実施する経費削減等についての工夫

○機材の運搬、スタッフの移動をワゴン車1台に集約  
離島などの公演では、すべての道具を宅配できるようにしています。

○限られた機材の中でステージセッティングを保つための工夫  
高座とスクリーンのシンプルな舞台設定ですが、プロジェクターの映像を駆使することで、大掛かりな舞台セットでなくとも変化を与えることが可能となり、見た目の華やかさを損なわずに空間演出ができます。

A区分・B区分・C区分共通

別添

リンク先

No.2

【公演団体名】

落語と紙切り

】

別添①

## 本公演プログラム（時間：90分）

第一部ではオーソドックスな落語と紙切りを、そして第二部に二つが合体した「紙工落語」をご鑑賞いただく趣向です。

出演：4名 【桂小南、林家二楽、若手真打落語家、林家八楽】



第一部



### 1 寄席入門 桂小南

高座やめくりなど舞台上に関する解説をいたします。



#### ○寄席

落語などの演芸専門の劇場が寄席  
ほぼ一年中、休むことなく公演が行われている

#### ○高座

舞台上に設えた、少し高くなっている台  
落語や紙切りは高座の上に座って演じられる

#### ○座布団

座布団には一辺だけ縫い目がないところがある、それが正面

#### ○寄席文字／めくり

出演者の名前が書かれた紙が「めくり」  
寄席文字は出来るだけ余白がないように書く、これは一枚の紙（めくり）を客席に見立て、お客様の頭でいっぱいになるようにと願いが込められている



### 2 紙切り 林家二楽

プロの妙技をご覧ください。

児童・生徒さんから「お題」リクエストをいただき、お囃子に合わせて即興で切り上げます。

驚きと感動の連続です。



項目内容  
「本公演演目」



項目内容  
「本公演演目」

## お仲入り（休憩）

### 休憩中もお楽しみ！

○休憩中も紙切りの展示をお楽しみください



### 第二部



## 紙切り大喜利

選ばれた児童・生徒さんによる、  
大喜利のコーナーです。  
切る内容は自由、  
どんな作品が出来上がるかな



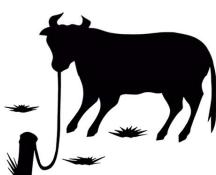
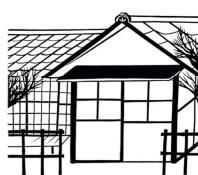
☆大喜利に出演する児童・  
生徒さんは、開演前に  
進行役の八楽さんからの  
説明があります



## 紙工落語「牛ほめ」など 桂山南 & 林家二榮

### 落語、その言葉をハサミが切る

落語に合わせて紙切りが展開。  
スクリーンに投影される  
奇想天外の絵が瞬をより膨らませます。



A区分・B区分・C区分共通

別添

リンク先

No.2

【公演団体名】

落語と紙切り

資料内 紙切り：林家二楽

別添②



耳と目で楽しむ

# 落語と紙切り

古典落語と紙切り → コラボ → 紙工落語

よせげいのう

## 寄席芸能はいつも進化しています。



毎日、寄席では落語や講談、色物（話芸以外の目で見て楽しむ芸）が興行され、お客様を楽しめています。その様子は江戸時代も変わらず庶民の憩いの場でした。これらの寄席芸能は長い歴史の中で、何人もの芸人がその時代時代のお客さんのニーズを取り込み、演じ方を確立して伝承してきました。そして現在も価値観や情勢がめまぐるしく変化しています。そのような時勢に、人々と笑わせて“ほっと”させる寄席芸能は、今のお客様に向けて新しい可能性を提供する必要があると考えられます。



## 「紙工落語」とは

紙切りの名人として一時代を築いた二代目・林家正楽、その血統を受け継ぐ桂小南（兄・落語家）と林家二楽（弟・紙切り芸人）の兄弟。両者がそれぞれの芸の特質と芸風を融合させて、生まれたのが紙工落語です。日本が誇る伝統芸能の落語と寄席芸能の華とされる紙切りが融合し展開する紙工落語は、他にはない斬新さと分かり易さで、全国の皆様に寄席の世界の魅力をお届けしています。我々が創る「紙工落語」は、今の時代における挑戦であり、これからのお客様の可能性です。

### 落語

一人の噺家が、何人もの登場人物の人の柄と心情、周りの風景や季節感など、限られた小道具を駆使しながら巧みな話術で、お客様に伝える伝統芸能です。噺の数は、江戸・明治時代からある古典落語のみでなく、現代の事象を組み込んだ新作落語など、噺家それぞれの力量で果てしない数のレパートリーがあります。

### 紙切り

寄席興行で落語と落語の間で、演じられる話芸以外の芸能を色物といいます。紙切りは色物の一つで、都度客席から注文を受け、それを即座にハサミで切り出します。その特異性から同じ色物の曲芸や奇術に比べると極端に演者が少なく、寄席のみならず学校公演でも希少かつ大変人気の高い芸です。



項目内容 「演目概要」	
----------------	--

項目内容  
「演目概要」

## 工夫と特徴



### 体験（親しむ）から鑑賞（楽しむ）へ

point 1

ワークショップでは児童・生徒さん全員が「芸能」に親しめるように、全員が参加できる体験にしました。そして本公演では大いに楽しんでいただく構成になっています。



### 映像を駆使した舞台演出

point 2

高座の後ろに大きなスクリーンを配した舞台設定。寄席舞台の背景、解説の映像資料などプログラムの進行に合わせ、様々な映像をスクリーンに投影して演出します。



### 各々が創作した蝶々が、 おおきな一つの作品に

point 3

ワークショップで児童・生徒さんが作成した蝶々などの紙切りを、プロの紙切り芸人の作品が印刷された大きな台紙（「虫取り少年」など）に貼り、プロの芸人と子ども達の合作で一つの作品に仕上げます。



項目内容  
「演目概要」



point 4

## 工夫と特徴



### 紙切り作品の展示

本公演当日には、林家二楽師匠の紙切り作品を、客席フロアに展示します。すばらしい作品の数々は、プログラムの期待を高めます。



point 5

### 事前学習資料「ようこそ寄席へ」

影向舎が新宿東廣亭ご協力のもと、オリジナルで作成した特別動画「ようこそ寄席へ」の視聴用URLを、事前学習用の資料として共有いたします。

落語や紙切りなどの演芸がほぼ1年中行われている寄席っていったいどんなところなのか、客席、舞台、楽屋の様子など、普段見ることのできない裏側をナビゲート。



A区分・B区分・C区分共通

別添

リンク先

No.3

【公演団体名】

落語と紙切り

】

別添③

## ワークショッププログラム（時間：50分）

今企画において、C区分の特性や、日程をまとめることにより、学校への日程的な負担を減らすこと  
を考慮し、ワークショップと本公演は同日で開催することを想定しております。  
同日で開催することにより、WSで聞いたことや体験したことを熱い状態のまま本公演を鑑賞するこ  
とができる、事業内容としてより効果的であると考えます。

※別日程での開催をご希望の場合はご相談ください。

学び（落語と紙切りとはどのような芸能か？）→ 体験へと進行してゆきます。  
体験は落語、紙切りとも全員で一緒に体験できます。

出演：4名 [桂小南、林家二楽、若手真打落語家、林家八楽]

○ = 意図（知っていただきたい内容）と工夫

× = 注釈

ご用意いただくもの

ハサミ・のり

配布するもの

扇子と手ぬぐい  
紙（紙切り体験用）

項目内容  
「WS実施形態  
及び内容」



項目内容  
「WS実施形態  
及び内容」

落語の部

## 桂山南・柳家喬之助など



### 落語の解説

- ・一人で上下（左右）を振って、色々な登場人物を演じ分ける
- ・小道具は扇子と手ぬぐいだけ。これを色々な物に見立て表現する。
- ・時にオチがある。

この大きな3つのポイントを実演も交え、分かり易く解説。



落語がどんな芸能かを、知っていただきます。



### 落語の体験

児童・生徒さん全員に、落語家さんが実際に高座で使用する、本物の扇子と手ぬぐいをお配りします。

2班に分かれ、片方が演じ（体験）ているのを鑑賞します。

まずはお手本を観ていただき、全員で体験！

< A班 >	= 扇子	「おそばを食べる」
< B班 >	= 手ぬぐい	「おいもを食べる」

みんな美味しいそうに食べられるかな？



本物の小道具（扇子・手ぬぐい）に触れる。実際に演ってみると結構難しい技であることを知る。鑑賞されながら行うと真剣に取り組んで頂けるようです。



項目内容  
「WS実施形態  
及び内容」

## 紙切りの部 林家二楽・林家ハ楽



### 紙切りの解説

- ・色物の代表的な芸。
- ・お客様から「お題」（リクエスト）を  
いただきて切り上げる。
- ・一筆書きのように切ってゆく。
- ・ハサミより紙を動かしながら切る。



切っている手元をプロジェクターで  
大きく映しながら解説をいたします。



紙切りがどんな芸能かを、知っていただきます。

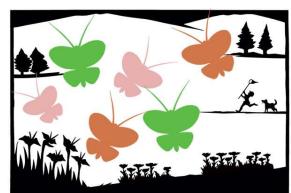


### 紙切りの体験

まずはお手本を観ていただきます。  
手元カメラで八楽さんの紙切りを投影しながら、  
紙切りのやり方を学び、  
みんなで「蝶々」を切ってみます。  
蝶々が出来上がったら、  
みんなの中から上手に切れている児童・生徒さんを、  
選びます。（各学年1名が目安）  
選ばれた児童・生徒さんは、  
本公演の「紙切り大喜利」にご出演いただきます。



### 大きな紙に、みんなが切った蝶々を貼ろう！



ワークショップ後、上の「虫取り少年」の  
台紙に自由に自分が創った蝶々を  
貼っていただきます。  
紙切りは白と黒の世界観なので、  
蝶々は色付きの紙で切っていただきます。  
児童・生徒さんが切った色とりどりの  
蝶々が飛び回ります。



紙切りの難しさを知っていただく。切った蝶々が作品となる喜びを感じて  
いただく。



\*上の「虫取り少年」台紙は当方でご用意します。

\*けがの危険性には配慮しながら進行しますが、学校様のご判断で学年単位  
に変更が可能です。

